

CASBEE-建築(新築)2016年版
南丹市新庁舎建設工事

欄に数値またはコメントを記入 ■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										3.1
Q1 室内環境							0.40			3.1
1 音環境						3.0	0.15			3.0
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40			
1.2 遮音						3.0	0.40			
1 開口部遮音性能						3.0	0.60			
2 界壁遮音性能						3.0	0.40			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						3.0	-			
1.3 吸音						3.0	0.20			
2 温熱環境						2.7	0.35			2.7
2.1 室温制御						3.3	0.50			
1 室温						3.0	0.38			
2 外皮性能						3.0	0.25			
3 ゾーン別制御性		マルチエアコンによりゾーニング、ゾーニング毎に冷暖選択可能				4.0	0.38			
2.2 湿度制御						1.0	0.20			
2.3 空調方式						3.0	0.30			
3 光・視環境						3.2	0.25			3.2
3.1 昼光利用						3.4	0.30			
1 昼光率						3.0	0.60			
2 方位別開口							-			
3 昼光利用設備		執務室の窓側の照明を昼光センサー制御				4.0	0.40			
3.2 グレア対策						3.0	0.30			
1 昼光制御						3.0	1.00			
3.3 照度		各階執務室500lx以上				4.0	0.15			
3.4 照明制御						3.0	0.25			
4 空気質環境						3.5	0.25			3.5
4.1 発生源対策						4.0	0.50			
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆を採用				4.0	1.00			
4.2 換気						3.0	0.30			
1 換気量						3.0	0.33			
2 自然換気性能						3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.33			
4.3 運用管理						3.0	0.20			
1 CO ₂ の監視						3.0	0.50			
2 喫煙の制御						3.0	0.50			
Q2 サービス性能							0.30			3.5
1 機能性						3.3	0.40			3.3
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40			
1 広さ・収納性						3.0	0.33			
2 高度情報通信設備対応						3.0	0.33			
3 バリアフリー計画						3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性						3.6	0.30			
1 広さ感・景観		事務室の天井高さ2.7m				4.0	0.33			
2 リフレッシュスペース		リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上				4.0	0.33			
3 内装計画						3.0	0.33			
1.3 維持管理						3.5	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		防汚性の高い建材の採用				4.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性						4.0	0.30			4.0
2.1 耐震・免震・制震・制振						4.6	0.50			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		重要度係数1.5				5.0	0.80			
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数						3.4	0.30			
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種がB以上、Eは不使用				5.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20			
2.4 信頼性						3.8	0.20			
1 空調・換気設備						3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備		節水型便器、系統の分離、地下ピット採用				5.0	0.20			
3 電気設備						3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA				4.0	0.20			
5 通信・情報設備		浸水の危険性無し、災害情報の入手が可能				4.0	0.20			

3 対応性・更新性			3.3	0.30		-		3.3
3.1 空間のゆとり			4.2	0.30		-		
1	階高のゆとり	階高3.9m以上	5.0	0.60	5.0	-		
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	-		
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-		
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-		
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-		
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-		
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-		
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-		
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-		
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-		
Q3 室外環境(敷地内)			2.6	0.30		-		2.6
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-		1.0
2 まちなみ・景観への配慮		景観、既存植物、地域性のある素材	4.0	0.40		-		4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-		2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-		
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		-		
LR 建築物の環境負荷低減性								3.7
LR1 エネルギー				0.40				4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		高性能断熱材、複層ガラスの採用	5.0	0.20		-		5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-		3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.61	4.9	0.50		-		4.9
4 効率的運用			3.0	0.20		-		3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-		
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-		
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-		
集合住宅の評価			3.0	-		-		
4.1 モニタリング			3.0	-		-		
4.2 運用管理体制			3.0	-		-		
LR2 資源・マテリアル				0.30				3.4
1 水資源保護			3.4	0.20		-		3.4
1.1 節水		自動水栓に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40		-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-		
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70		-		
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		-		
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60		-		3.4
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10		-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		再生クラッシュラン、ビニル床シート、ビニル床タイル	5.0	0.20		-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10		-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20		-		
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20		-		3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用		接着剤、シーリング材、防水材、塗料など	5.0	0.30		-		
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-		
1 消火剤			-	-		-		
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50		-		
3 冷媒			3.0	0.50		-		
LR3 敷地外環境				0.30				3.3
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率が参照値に対して72%	4.1	0.33		-		4.1
2 地域環境への配慮			3.0	0.33		-		3.0
2.1 大気汚染防止		ガス設備設置無し	5.0	0.25		-		
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50		-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-		
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-		
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-		
3 交通負荷抑制			3.0	0.25		-		
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25		-		
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33		-		3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-		
1 騒音			3.0	0.33		-		
2 振動			3.0	0.33		-		
3 悪臭			3.0	0.33		-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-		
1 風害の抑制			3.0	0.70		-		
2 砂塵の抑制			3.0	-		-		
3 日照障害の抑制			3.0	0.30		-		
3.3 光害の抑制			3.0	0.20		-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70		-		
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-		